

2005年7月28日

東京ガス株式会社 2005年度第1四半期決算説明会 主なQ&A

Q:

2005年4月～6月はガスの販売量が伸びているが、この主な原因は何か？

A:

2005年4月～6月の平均気温が前年に比べ1.2℃低かったため、家庭用の給湯需要が伸び、56百万m³増加、商業用では空調需要が減少した一方で新規顧客の獲得があり、11百万m³増加、工業用および卸供給では、新規顧客獲得や既存のお客さまの稼働増により、合わせて50百万m³増加した。

Q:

原油価格が最近高騰しているが、天然ガスの石油系の燃料に対する競争力はプラスに働くと考えていいのか？

A:

原油価格が50\$/bblを越える状況なので、石油系燃料との競合については追い風になっていると認識している。また、天然ガスは化石燃料の中で最も環境にやさしいことから、優位が増している状況であると考えている。